


新 京 都 府 総 合 計 画
実 現 の た め の 中 期 ビ ジ ョ ン

に ん げ ん
「 人 ・ 間 中 心 」 の
京 都 づ く り

5 つ の ビ ジ ョ ン

生 き る 喜 び と 希 望 が あ ふ れ る 京 都 を と も に !!

 京 都 府



ものは豊かになったし、 府域の整備も進んでるけれど...

不登校問題やひきこもり
子育て不安

経済の停滞や雇用不安

少子高齢化の進展
による老後の不安

地球温暖化への不安や
台風等大規模災害の発生

街頭犯罪や若年者
犯罪の増加



いろいろな方面
での不安が増
えてるよね。

府の財政状況も
長引く不況で厳
しいらしいよ。



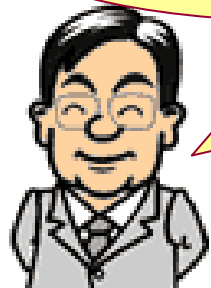
国もお金が
なくて大変
らしいね。



教育や医療介
護の問題など、
いったいどう
なるんだろう。



大丈夫です！必ず府民の皆さまに満足して
いただける京都を築いていきます。
しかし、そのためには、大きな条件があり
ます。



まず、私たち京都府庁がもっと変わらなければなりません。

そのために、「京都府経営改革プラン」をつくりました。

京都府経営改革プラン

< 推進期間： ～ （ 5 年間 ） >

一律削減型の
財政健全化

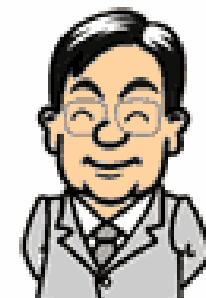
府民目線の
経営改革へ

今までのように、一律削減で合理化しよう、財政再建をしようとしていくのではなく、地域経営というのを考えていかなければなりません。

行政の「経営」って
どういうこと
なの？



限られた資源を有効
に活用し、府民に最
大のサービスを還元
することです。



私たちは、民間会社ではありません。
京都府にとっては株主もお客さんも、どちらも府
民の皆さんです。
どのようにすれば、皆さんからお預かりした税金
を一番有効に活用できるかそれを考えていかな
ければなりません。

府民目線で経営改革を！

主な取組内容

7つの柱で経営改革プランを推進

- ・ 施策の見直しや効果的・効率的な行政経営体制の確立
- ・ 戦略的な自主財源の確保 など



例えば

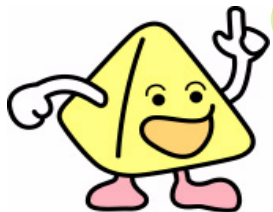
- ・ 府民目線から、事業の立案、事業評価を行い、施策の集中と選択を進めます。
- ・ 電子府庁の実現により、組織の簡素化と府民サービスの向上をめざします。
- ・ 企業誘致の促進や中小企業の経営支援等、産業政策を強化します。

経営改革プランの効果目標

集中と選択による施策の見直し	150億円程度
業務改革の推進 (職員定数の削減、事業手法の改革等)	250億円程度
戦略的な自主財源の確保	100億円以上

分権時代にふさわしい
持続可能な財政構造の確立

府民発・府民参画・府民協働
による府民本位の京都府づくり



でも一番必要なのは府民の皆さまの参画と協働です。皆さまの力が必要です

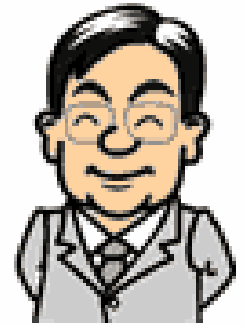
。

人の「心」の大切さをもう一度見直し、人と人がしっかりと結ばれた心豊かな社会を！

家庭、地域、社会の再生を！



府民の皆さまと力を合わせて
そして市町村との強い連携により
新しい京都をひらいていきましょう！



そのために…

「人・間中心」の京都づくり 5つのビジョン
をつくりました。

「人」と「人」との間にあるものをもう一度見つめ直したい
と考え、あえて人間の間「・」を加えました。

学びと育みの京都

豊かな人間性とたくましく生きる力をそなえた次世代を担う子どもを育てます。

健やか長寿の京都

住み慣れた地域で健やかに充実した生活を送れる社会づくりを進めます。

「人・間中心」の 京都づくり

5 つ の ビ ジ ョ ン



活力の京都

京都産業の育成、労働環境の整備、大学との協働、交流型ネットワークの整備を進めます。

環境・文化創造の京都

豊かな環境と新しい京都文化が創る個性ある地域づくりを進めます。

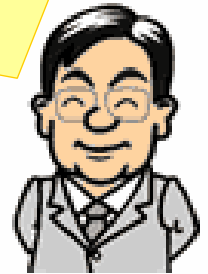
安心・安全の京都

安心して日々の生活が送れる社会づくりを進めます。

5つのビジョンって今までも言われてきたことと同じように思うけど・・・



そうですね。今まで言われてきた当たり前のことです。しかし、その当たり前のことを発想転換してやっていきます。そのために「人・間中心」という言葉をつかいました。



人の力を生かす。
人の結びつきによって新しい力を生かす。
そうした多くの人の結びつきのなかで、
地域の力を生かす。
そういう方向に発想転換していきます。

子どもたちの教育に全力を尽くします！

学びと育みの京都

生命を大切に作る心を育む教育の推進、京都ならではの文化を活かした活動や学力の充実・向上、家庭の子育て支援などにより、次世代を担う子どもを育て「学びと育みの京都」を実現します。



子どものための京都式少人数教育を進めています。
さらに地域の力で心豊かな子ども達を育てましょう。

みんなだめぞそう！健康長寿日本一

健やか長寿の京都

すべての府民が住み慣れた地域で、健やかで充実した生活を送り、地域に貢献しているという誇りを持つ「健やか長寿の京都」を実現します。



健康づくりは未来づくり。
介護予防など一人ひとりが自分の健康を守るよう京都府は皆さまを支えます。

がんばる人たちや企業を応援します！

活力の京都

京都が培ってきた人材や知的資源、文化を活かし、多様なネットワークと活動・創造の場づくりを進め、「活力の京都」を実現します。

雇用対策やネットワーク整備も着実に進めています。
いきいきとした活力ある地域を共に作りましょう。



地域資源を活かして新たな魅力の創造を！

環境・文化創造の京都

緑の公共事業や『環』の公共事業など山や自然を守る取組を進めています。地球と緑を守ることに皆さまの協力を！



人が集い、活動が続けられる魅力ある京都であり続けるよう、府民と協働し、豊かな環境のもと、文化を活かした個性ある地域づくりを進め「環境・文化創造の京都」を実現します。

地域の力を高め、安心・安全を守りましょう！

安心・安全の京都



災害復旧はもちろん、子どもの安全確保、食品の品質管理、医療体制の整備などに取り組んでいます。地域の力が不可欠です！

すべての府民が安心して日々の生活を送ることができるように、災害や犯罪、食などの様々な分野で「安心・安全の京都」を実現します。

「信頼」と「絆」による新たな
京都の「創造」を進め、

にんげん

「人・間中心」 の京都をひらく

もう一度、人と人のあいだにある
ものを見つめなおす。そうすれば必
ず京都は生まれ変わります。

府民の皆さんとの協働により、新
しい京都を築いていきましょう。

